



☆新年あけましておめでとうございます！☆

令和3年が除夜の鐘の音とともに終わり、令和4年が始まりました。私事ではありますが、今年も家族で、少々遅い1月3日ですが、11時過ぎに家を出発して、2kmほど先にある「氏神さん」へ徒歩で初詣に出かけました。

今の時代、「氏神」などという言葉は死語になりつつあり、また、「氏」という言葉はあまり良くないという考え方も定着していますが、分散しての初詣の影響なのか、神社は閑散としており、ゆっくりとお参りを行うことができました。

神前では、昨年一年間無事に過ごせたことに感謝し、今年一年、家族そして世の中の平穏を祈願しました。

昨日より、3学期がスタートしました。気持ちを新たにして、塩浜中学校生徒とご家族の皆様、地域の皆様の期待に応えられるよう頑張っていきたいと思っております。今年一年、よろしくお願いたします。

さて、年をまたいだ冬休みも大きな事故や事件に遭ったという報告もなく無事終わり、3学期始業式を体育館で、短時間で行いました。

生徒の皆さん、新しい年を新たな気持ちで迎えることができましたか？きっと良い年となることを願って、新年の誓いをたてたことと思います。

始業式では、寒い中でもたいへん聴く姿勢も良く、「3学期は新年度に向けた準備の学期(0《ゼロ》学期)とも言われる」、「新年にあたって目標を定めよう」、「かかわりのある人の思いを、心で感じられる人となってほしい」、「どんなに忙しい時でも、花や空など美しい景色を観て「綺麗だな」「可愛いな」と思える余裕を持ってほしい」といった内容の話を10分程度集中して聴いてくれました。ありがとうございます。

3学期は卒業式を除いて、大きな行事はあまりありませんが、2月には、25日(金)の学年末テスト終了後、全校百人一首大会があります。今までの学習の成果を楽しく発揮し上位入賞を目指してください。

とはいえ、3学期は落ち着いて学習に向える学期であるともいえます。1・2学期の反省に立ち、今学年のまとめの学習に励んでほしいと思います。それが次年度(4月から)への準備の「0(ゼロ)学期」です。

私立高等学校等の入試が始まります。

3年生の皆さん、本格的に私立高等学校等の入学試験が始まりますね。複数校を受験する人もたくさんいます。12日から3日間の卒業テスト(最後の定期テスト)も含めてかなりハードなスケジュールです。健康管理には十分配慮して、今ある力を最大限に発揮できるよう準備を万全にしてください。今までの卒業生も経験し乗り越えてきた試練です。必ずあなたたちも乗り越えることができるはずです。頑張りましょう！

2学期最後の学校だよりにも載せましたが、再度

いよいよ受験に向かう3年生に向けて…!

迷ったら前へ。苦しかったら前に。つらかったら前に。後悔するのはそのあと、そのずっと後でいい。

あなたの夢のチャレンジにとって、何がいちばんもったいないかと言うと、立ち止まってしまうことです。

立ち止まるとは、夢から目を離すこと、思考を停止させてしまうことなどの、夢を目指しての、最適、最高のチャレンジを止めることです。

単に行動を止めることではありません。もちろん「前」に進むということは、後退も、迂回も、断念もあるでしょう。

常に夢の実現に向けた、チャレンジをしていることが、立ち止まらないことです。

休息することも、疲労を蓄積しないことなど、体調を常に万全にしておくことも、重要なチャレンジのひとつです。

チャレンジをすることは、決して、無茶や無理をすることではありません。無茶や無理をするのは、余程のことがない限り、いざという時くらいで充分でしょう。無茶や無理のツケは、必ず、後々悪影響として出てきます。

それよりも、無理をしなくてもいいように、日々のチャレンジのレベルを上げることです。

チャレンジをするか、しないかで、迷うということは、上手くいけば、成果が見込めると、感じているからこそ迷うのですから。

これは、間違いなくチャレンジですね！成果の可能性を感じなければ、迷うことはありません。

もちろん、全てのチャレンジが、上手いくとは限りません。

上手いかなかったとしても、その結果を踏まえて、次の道が見えてきますが、迷って、チャレンジをしなれば、永遠にその結果を知ることは出来ません。

分岐点で、右か左かで迷った時は、目指す夢さえはっきりしていれば、どちらに進んだとしても、それほどの大差はないでしょう。

ここで大切なのは、チョイスするタイミングを逃さないことです。あれこれ悩んでいるうちに、タイミングを逃してしまうことは、よくあることです。

チャンスや、人や出来事との出会いは、そのタイミングで、選択する意味があるからこそ、そのタイミングで訪れるものです。

常に、夢のことを考えていれば、才能をひたすら磨きこんでいけば、チャンスに迷うことはありません。

迷う時間が長くなることは、まだ、夢が明確になっていないか、寝ても覚めても、夢のことに思いを巡らせている状態になっていないケースが大半ですね。

苦しいとき、辛いときほど、夢から目を離さずに、チャレンジしていくことです。

立ち止まって、チャレンジのエネルギーの放出を止めてしまうと、状況は、あなたのエネルギーに応じて動きますから、好転することはありません。

状況を唯一変えられるのは、あなたが放つエネルギーだけです。

もちろん、待つこと、休息することが、夢へのチャレンジの最適の選択であれば、それはチャレンジのエネルギーを放出していることです。

どうぞ、常にチャレンジを止めないでください。チャレンジに後悔はありません。チャレンジしなかった後悔の方が、ずっと、大きく、尾を引きます。

間違いなく、あなたの夢も、天賦(てんぷ)の才も、あなたのチャレンジを待っています。

by 星野仙一(中日ドラゴンズ、阪神タイガース、楽天イーグルス 元監督)

それでは、「0 学期」とともにベストを尽くしましょう！！

